

令和2年度 第44回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦況用紙

37

男子 3回戦

会場 小瀬スポーツ公園体育館 Bコート

チーム名

チーム名

四日市工業	34	[13	-	11]	38	駿台甲府
			18	-	20			
			0	-	3			
			3	-	4			
				-				
				7mTC				

序盤から両チームともに相手の様子を伺いながら攻撃を展開、一進一退の攻防を繰り返す。四日市・諏訪と水口、駿台甲府・酒井の打ち合いを呈する五分の前半となったが、21分過ぎから水口、田仲、諏訪で4連取した四日市工業が2点リードして前半を折り返す。

後半7分過ぎから流れが駿台甲府に傾く。3点ビハインドの場面から、酒井、渡邊、山崎らで5連取、19-17と試合をひっくり返す。しかし、四日市も25分からの3連打で再逆転、27分には30-28として、準々決勝進出が見えてくる。しかし、地元山梨で意地でも負けられない駿台甲府は粘りを見せ、3連打で29分半に1点を勝ち越すが、クイックスタートで四日市・諏訪がねじ込み同点、延長戦にもつれ込む。

集中力を切らさなかった駿台甲府は、延長前半に酒井、渡邊の連打で3点を奪うと、延長後半も落ち着いたプレーを続け、38-34で激戦を制した。

令和3年 3月 26 日

記載者氏名 桑原 大季